

科目名	授業時数	開設時期
臨床検査学概論 I	15 時間	4 - 6 月
科目責任者：二宮治彦 担当教員（研究室・連絡先・オフィスアワー） 川上、山内、二宮、長田、上杉、森川		
学習目標 ○概論：臨床検査学、血液検査学、病理診断学、微生物検査学の基礎知識を獲得する カリキュラム ① 臨床検査医学の現在と未来 川上* ② 一般検査（初期診療における意義） 山内* ③ 検査機器（臨床検査を支えるテクノロジー） 山内* ④ 血液検査学（造血のしくみ） 二宮* ⑤ 血液検査学（血液疾患） 二宮* ⑥ 止血・血栓学の検査 二宮* ⑦ 病理組織検査と医療 長田* ⑧ 細胞診のための組織と病理 上杉* ⑨ 微生物学（構造・代謝） 森川 ⑩ 微生物学（病原性・薬剤耐性） 森川 *は実務経験を有する医師あるいは臨床検査技師		
eL@筑波大（manaba 多職種連携メディカルスタッフ教育プログラムコース） https://manaba.tsukuba.ac.jp/ から講義内容はビデオ閲覧できます 利用者には、ID、パスワードを通知します。 ブラウザは Internet Explorer を利用してください		
単位取得要件	すべての e-learning コンテンツの閲覧後課題レポートの提出	
使用教科書・教材	e-learning により配信する	
成績評価	出席とレポート	
備考：「平成30～32年度」版 このカリキュラム編成は茨城県臨床検査技師会との協議・評価を受けます。 （年度ごとの改訂あり）		

科目名	授業時数	開設時期
臨床検査学特論 I	14 時間	4 - 6 月
科目責任者：二宮治彦 担当教員（研究室・連絡先・オフィスアワー） 特論：二宮、及川、長田、古屋、森川、後藤		
学習目標 ○特論：血液検査学、病理診断学、微生物検査学のトピックスの講義、実地見学を通じて、これら検査の実態を学ぶ。		
カリキュラム ① 発作性夜間ヘモグロビン尿症の検査 二宮＊ ② 骨髄検査でわかる血液疾患 及川＊ ③ 血液・骨髄検査 及川＊ ④ 病理診断の実際 長田＊ ⑤ 病理検査の現状 古屋＊ ⑥ 病理検査における医療安全（実践と教育） 古屋＊ ⑦ 薬剤感受性試験 森川 ⑧ 耐性菌検査の実際 後藤＊ ⑨ 検査室での標準予防策の実際 後藤＊ ＊は実務経験を有する医師あるいは臨床検査技師 ③、⑥、⑨は筑波大学附属病院における見学・実習		
eL@筑波大（manaba 多職種連携メディカルスタッフ教育プログラムコース） https://manaba.tsukuba.ac.jp/ から講義内容はビデオ閲覧できます 利用者には ID、パスワードを通知します。 ブラウザは Internet Explorer を利用してください		
単位取得要件	すべての e-learning コンテンツの閲覧後課題レポートの提出	
使用教科書・教材	e-learning により配信する	
成績評価	出席とレポート	
備考：「平成30～32年度」版 特論（スクーリング）に欠席した場合にはビデオによる受講とレポート提出による履修を認める。 このカリキュラム編成は茨城県臨床検査技師会との協議・評価を受けます。 （年度ごとの改訂あり）		

科目名	授業時数	開設時期
臨床検査学概論 II	15 時間	10 - 12 月

科目責任者：正田純一

担当教員（研究室・連絡先・オフィスアワー）

概論：正田、渋谷、長谷川、野口、小池、森島、中馬越、三好

学習目標

○概論：臨床生化学、臨床免疫学、輸血検査学、臨床遺伝学、臨床生理学、医用工学の基礎知識を獲得する

カリキュラム

- ① 生化学検査（肝機能） 正田*
- ② 生化学検査（胆・膵機能） 正田*
- ③ 免疫学総論 渋谷*
- ④ 免疫と疾患 渋谷*
- ⑤ 輸血検査 長谷川*
- ⑥ 染色体と遺伝子 野口*
- ⑦ 生理検査（循環器） 小池*
- ⑧ 生理検査（呼吸機能） 森島*
- ⑨ 生理検査（神経系） 中馬越*
- ⑩ 医用工学概論 三好

*は実務経験を有する医師あるいは臨床検査技師

eL@筑波大（manaba 多職種連携メディカルスタッフ教育プログラムコース）
<https://manaba.tsukuba.ac.jp/> から講義内容はビデオ閲覧できます

利用者には I D、パスワードを通知します。

ブラウザは Internet Explorer を利用してください

単位取得要件	すべての e-learning コンテンツの閲覧後課題レポートの提出
使用教科書・教材	e-learning により配信する
成績評価	出席とレポート

備考：「平成30～32年度」版

このカリキュラム編成は茨城県臨床検査技師会との協議・評価を受けます。
（年度ごとの改訂あり）

科目名	授業時数	開設時期
臨床検査学特論 II	14 時間	10 - 12月

科目責任者：正田純一

担当教員（研究室・連絡先・オフィスアワー）

特論： 正田、石島、野口、南木、小池、飯田

学習目標

○特論：臨床生化学、臨床遺伝子検査学、臨床背理学のトピックスの講義、実地見学を通じて、これらの検査の実態を学ぶ。

カリキュラム

- ① 生活習慣病と生化学検査 正田*
- ② 臨床化学 石島*
- ③ 臨床化学 石島*
- ④ 染色体・遺伝子検査 野口*
- ⑤ 遺伝子検査 南木*
- ⑥ 遺伝子検査 南木*
- ⑦ 心肺負荷検査（CPX） 小池*
- ⑧ 生理検査（超音波検査・心血管エコーを中心に） 飯田*
- ⑨ 生理検査（生理機能検査の実際） 飯田*

*は実務経験を有する医師あるいは臨床検査技師

③、⑥、⑨は筑波大学附属病院における見学・実習

eL@筑波大（manaba 多職種連携メディカルスタッフ教育プログラムコース）

<https://manaba.tsukuba.ac.jp/> から講義内容はビデオ閲覧できます

利用者ID、パスワードを通知します。

ブラウザはInternet Explorerを利用してください

単位取得要件	すべての e-learning コンテンツの閲覧後課題レポートの提出
使用教科書・教材	e-learning により配信する
成績評価	出席とレポート

備考：「平成30～32年度」版

特論（スクーリング）に欠席した場合にはビデオによる受講とレポート提出による履修を認める。
このカリキュラム編成は茨城県臨床検査技師会との協議・評価を受けます。

（年度ごとの改訂あり）

科目名	授業時数	開設時期
放射線技術科学概論	15 時間	7 - 9 月

科目責任者：門間 正彦（茨城県立医療大学）

担当教員（研究室・連絡先・オフィスアワー）

概論：阿部、石森、藤井、中島、阿武、門間、鹿野、五反田、藤崎、佐藤
（茨城県立医療大学教員）

学習目標

概論：放射線技術科学に関する基礎知識を獲得する

カリキュラム

- ① 医療と放射線 阿部*
- ② 画像診断検査：単純撮影 石森*
- ③ 画像診断検査：造影 藤井*
- ④ 画像診断検査：C T 中島*
- ⑤ 画像診断検査：特殊検査、I V R 阿武*
- ⑥ 画像診断検査：MR 門間*
- ⑦ 画像診断検査：核医学 鹿野*
- ⑧ 画像診断検査：超音波 五反田*
- ⑨ 放射線治療 藤崎*
- ⑩ 医療被曝、防護 佐藤*

*は実務経験を有する医師あるいは診療放射線技師

eL@筑波大（manaba 多職種連携メディカルスタッフ教育プログラムコース）
<https://manaba.tsukuba.ac.jp/> から講義内容はビデオ閲覧できます

利用者には I D、パスワードを通知します。

ブラウザは Internet Explorer を利用してください

単位取得要件	すべての e-learning コンテンツの閲覧後課題レポートの提出
使用教科書・教材	e-learning により配信する
成績評価	出席とレポート

備考：「平成 30～32 年度」版

このカリキュラム編成は茨城県診療放射線技師会との協議・評価を受けます。
（年度ごとの改訂あり）

科目名	授業時数	開設時期
放射線技術科学特論	14 時間	7 - 9 月

科目責任者：門間 正彦（茨城県立医療大学）

担当教員（研究室・連絡先・オフィスアワー）

特論： 森、大久保、中島、河村、對間、五反田、門間、布施、佐藤
（茨城県立医療大学教員）

学習目標

○特論：放射線技術科学に関するトピックスの講義、実地見学を通じて、放射線技術科学の実態を理解する。

カリキュラム

- ① 画像診断検査：単純撮影 森*
- ② 画像診断検査：C T 大久保*
- ③ 画像診断検査：画像処理 中島*
- ④ 画像診断検査：MR 川村*
- ⑤ 画像診断検査：核医学 對間*
- ⑥ 画像診断検査：超音波 五反田*
- ⑦ 医療安全 門間*
- ⑧ 放射線治療 布施*
- ⑨ 医療被曝、防護 佐藤*

*は実務経験を有する医師あるいは診療放射線技師
茨城県立医療大学附属病院における見学・実習を含む

eL@筑波大（manaba 多職種連携メディカルスタッフ教育プログラムコース）
<https://manaba.tsukuba.ac.jp/> から講義内容はビデオ閲覧できます

利用者には I D、パスワードを通知します。

ブラウザは Internet Explorer を利用してください

単位取得要件	すべての e-learning コンテンツの閲覧後課題レポートの提出
使用教科書・教材	e-learning により配信する
成績評価	出席とレポート

備考：「平成 30～32 年度」版

特論（スクーリング）に欠席した場合にはビデオによる受講とレポート提出による履修を認める。
このカリキュラム編成は茨城県診療放射線技師会との協議・評価を受けます。
（年度ごとの改訂あり）

科目名	授業時数	開設時期
理学療法学概論	15 時間	1 - 2 月

科目責任者：大橋ゆかり（茨城県立医療大学）

担当教員（研究室・連絡先・オフィスアワー）

概論：大橋、滝澤、橘、青山、大瀬、奥野、富田、小池*、立元*
（無印は茨城県立医療大学教員）（*筑波大学教員）

学習目標

○概論：理学療法学に関する基礎知識を獲得する

カリキュラム

- ① 理学療法の対象と目的 大橋*
- ② 骨格筋の構造と機能 滝澤*
- ③ 筋収縮と筋力 橘*
- ④ 神経筋連関のトピックス 青山*
- ⑤ 呼吸器の構造と機能 大瀬*
- ⑥ 呼吸リハの対象となる代表的疾患 大瀬*
- ⑦ 呼吸理学療法評価 奥野*
- ⑧ 呼吸リハビリテーション 富田*
- ⑨ 心臓リハビリテーション 小池*
- ⑩ 心臓リハビリテーション 立元*

*は実務経験を有する医師あるいは理学療法士

eL@筑波大（manaba 多職種連携メディカルスタッフ教育プログラムコース）

<https://manaba.tsukuba.ac.jp/> から講義内容はビデオ閲覧できます

利用者には ID、パスワードを通知します。

ブラウザは Internet Explorer を利用してください

単位取得要件	すべての e-learning コンテンツの閲覧後課題レポートの提出
使用教科書・教材	e-learning により配信する
成績評価	出席とレポート

備考：「平成30～32年度」版

このカリキュラム編成は茨城県理学療法士会との協議・評価を受けます。
（年度ごとの改訂あり）

科目名	授業時数	開設時期
理学療法学特論	14 時間	1 - 2 月
科目責任者：大橋ゆかり（茨城県立医療大学） 担当教員（研究室・連絡先・オフィスアワー） 特論： 滝澤、橘、青山、奥野、富田、小池*、立元*、加藤 （無印は茨城県立医療大学教員）（*筑波大学教員）		
学習目標 ○特論： 理学療法学に関するトピックスの講義、実地見学を通じて、理学療法学の実態を理解する。		
カリキュラム ① 骨格筋の触診 滝澤* ② 筋電医と筋力の測定 橘* ③ 経頭蓋磁気刺激等 青山* ④ 運動耐容能の評価（6分間歩行試験） 奥野* ⑤ 呼吸筋力検査と呼吸筋トレーニング 富田* ⑥ 呼吸ケアと排痰法 富田* ⑦ 心臓リハビリテーション 小池* ⑧ 心臓リハビリテーション 立元* ⑨ 心臓リハビリテーション 加藤*		
*は実務経験を有する医師あるいは理学療法士 茨城県立医療大学附属病院、筑波大学附属病院における見学・実習を含む		
eL@筑波大（manaba 多職種連携メディカルスタッフ教育プログラムコース） https://manaba.tsukuba.ac.jp/ から講義内容はビデオ閲覧できます 利用者には ID、パスワードを通知します。 ブラウザは Internet Explorer を利用してください		
単位取得要件	すべての e-learning コンテンツの閲覧後課題レポートの提出	
使用教科書・教材	e-learning により配信する	
成績評価	出席とレポート	
備考：「平成30～32年度」版 特論（スクーリング）に欠席した場合にはビデオによる受講とレポート提出による履修を認める。 このカリキュラム編成は茨城県理学療法士会との協議・評価を受けます。 （年度ごとの改訂あり）		

科目名	授業時数	開設時期
メディカルスタッフフォーラム	4時間	2月
<p>科目責任者：二宮治彦（筑波大学）</p> <p>担当教員（研究室・連絡先・オフィスアワー） 臨床検査技師、診療放射線技師、理学療法士の医療専門職を招聘、講演。</p>		
<p>学習目標</p> <p>○臨床検査技師、診療放射線技師、理学療法士の医療専門職に関わるトピックスの招聘講師による講義により先端的な知識を獲得する。 多職種連携の医療連携の理解を深めるための履修生参加型討論会を含む。</p> <p>筑波大学・茨城県立医療大学合同公開講座（2月、休日開催）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 臨床検査技師による講演 2. 診療放射線技師による講演 3. 理学療法士による講演 4. 多職種のメディカルスタッフによる討論会（履修証明プログラム「多職種連携メディカルスタッフ教育プログラム」履修生参加） <p>多職種連携医療専門職養成プログラムに設置する「筑波大学・茨城県立医療大学合同公開講座小委員会」において招聘講師・講演内容は決定する。</p>		
<p>eL@筑波大（manaba 多職種連携メディカルスタッフ教育プログラムコース） https://manaba.tsukuba.ac.jp/ から講演内容はビデオ閲覧できます</p> <p>利用者には ID、パスワードを通知します。</p> <p>ブラウザは Internet Explorer を利用してください</p>		
単位取得要件	履修生は参加必修	
使用教科書・教材	e-learning により配信する	
成績評価	出席とレポート	
<p>備考：「平成30～32年度」版</p> <p>このカリキュラム編成は茨城県臨床検査技師会、茨城県診療放射線技師会、茨城県理学療法士会との協議・評価を受けます。 （年度ごとの改訂あり）</p> <p>日程、講演内容の詳細は、12月頃HPを通じて公表いたします。</p>		